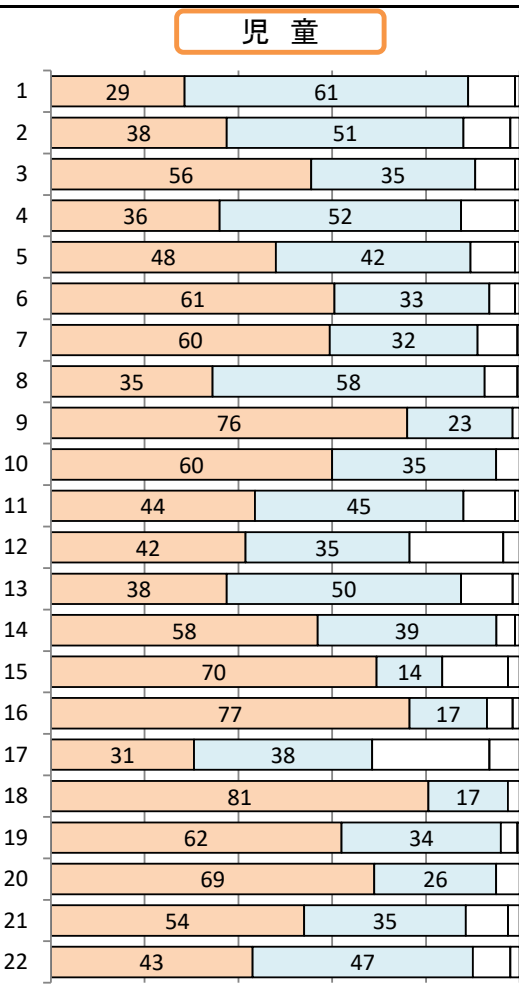


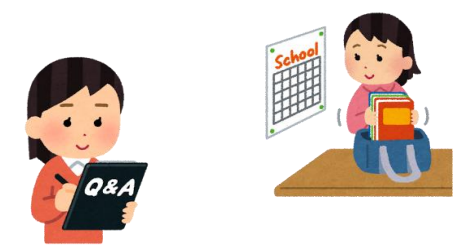
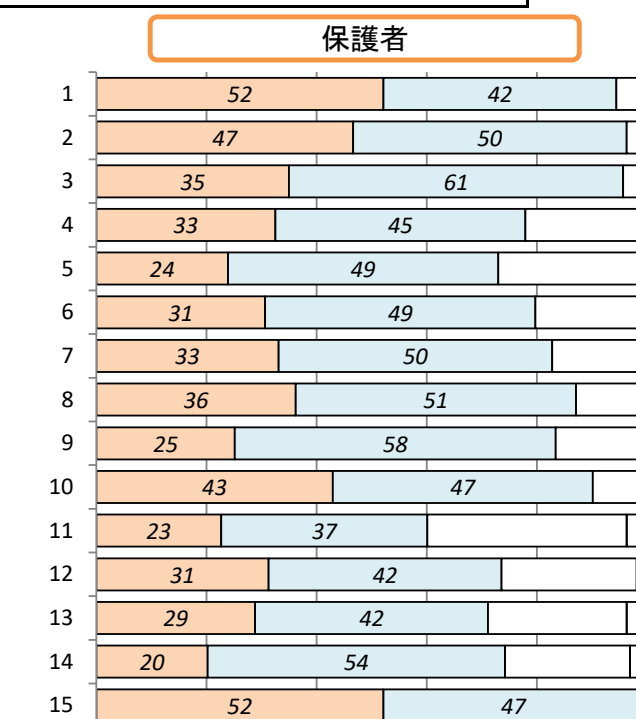
【御所東小学校】 令和7年度後期 学校評価アンケート結果

○目指す子ども像(京都御池中学ブロック小中一貫教育)『夢とあこがれをもち、自ら未来を切り拓き、よりよい社会をそうぞうしていく児童・生徒』 つけたい資質・能力『生きて 働く 読解力』
○御所東小学校めざす子ども像 『笑顔 夢 ひらめきいっぱい 御所東』 (確かな学力を育む教育) 自立:探究する子、(豊かな人間性・体力を育む教育) 協働:やさしく たくましい子

確かな学力	①	授業のめあてや学習課題は、自分の生活に関係があると考えながら学習することができていますか。
	②	授業のめあてや学習課題について考える授業は楽しいですか。
	③	自分の考えをもって、話し合いをすることができていますか。
	④	相手に伝わるように、文章を書くことができていますか。
	⑤	自分なりに工夫して家庭学習をすることができていますか。
	⑥	総合的な学習の時間では、自分の考えを深めたり広げたりすることができていますか。
豊かな心・健やかな体	⑦	自分から進んであいさつすることができていますか。
	⑧	学校やクラスのやくそく・きまりや時間を守ることができていますか。
	⑨	友だちや仲間を大切にしていますか。
	⑩	学校のものや自分のもちものを大切にしていますか。
	⑪	自分のことを、自分でしたり、自分で決めたりすることができていますか。
	⑫	自分の良いところを見つけていますか。
	⑬	クラスでいじめが起こらないように考えて行動することができていますか。
	⑭	友だちの話をよく聞いて、お互いをみとめ合いながら学習していますか。
	⑮	休み時間や放課後に、運動場や体育館で体を動かして遊んでいますか。
	⑯	運動遊び(体を動かす遊び)は好きですか。
	⑰	早寝・早起きはできていますか。
	⑱	給食は残さず食べていますか。
	⑲	安全な生活について考えながら、登下校したり、学校生活をすごしたりすることができていますか。
	地域との連携	⑳
㉑		見守り活動の人や地域の人にも、自分からあいさつすることができていますか。
㉒		となりのクラスの先生とも、学習したり相談したりすることができていますか。



①	子どもたちは、学校での学習を楽しんでいる。
②	子どもたちは、学校で、先生や友達の話の聞いている。
③	学校での学習が、子どもたちの生活の中で活用されている。
④	家庭では、子どもたちと学校での学習内容についての話をしている。
⑤	家庭では、子どもたちに学習習慣がつくように、学習時間を決めたり、集中して学習にむかう環境を整えたりするなど工夫している。
⑥	子どもたちは、家庭や地域で、自分から進んであいさつをしている。
⑦	子どもたちは、やくそくやきまり、時間を守っている。
⑧	子どもたちは、学校の物や人の物、自分の物を大切にしている。
⑨	子どもたちは、自分のことは自分でしたり、自分で決めたりしている。
⑩	子どもたちのよいところについて、家庭で話している。
⑪	家庭では、子どもたちと一緒に、外で体を動かすなどの運動遊びをしている。
⑫	家庭では、子どもたちが早寝早起きができるよう働きかけている。
⑬	交通安全や災害について、家庭で話し合っている。
⑭	SNSやスマートフォンなどの使い方やマナーについて話し合い、家庭での約束を決めている。
⑮	学校では、担任だけでなく複数の立場の教職員が子どもたちと関わっている。(チーム担任制)



「確かな学力」(アンケート番号①～⑥)

・今回のアンケート結果や、全国学力・学習状況調査の結果から、学力向上に向けて、以下のことに重点を置いて取組を進めたいと考えています。

<1> 基礎的・基本的な知識・技能の定着
☆子どもたちは、①から⑥のどの質問に対しても90%前後が「よくできる」または「大体出来ている」と、肯定的な回答をしています。前期も高い結果でしたが、後期も多くの子が日々の学びが充実したものと感じていました。基礎的・基本的な知識・技能の定着については、「わかる」「できる」という楽しさを味わうことがエンジンとなり、自走する(自ら進んで学習する)ことにつながる、というイメージを共有していきたいと思ひます。

<2> 家庭での学習
☆質問項目⑤の家庭学習について、自分なりに前向きに取り組む子どもたちの様子がうかがえます。学校からは、くり返し音読やドリル的な内容だけでなく自主学習など、発達段階に応じた課題を出せるよう努めています。ただ、保護者のかたの質問項目④からは、おたちと学習内容を確認する時間が取りづらい様子もうかがえたり、質問項目⑤からは学習習慣がつくための工夫の難しさがうかがえます。学校と家庭と、丁寧に連携して、内容の見直しや、より効果的な取り組み方について一緒に考えていきたいと思ひます。

<3> 学びの活用
☆子どもたちの質問項目⑥では、生活科や総合的な学習の時間において、子どもたちが自分の考えを深めたり広げたりすることができた、という回答が多かったことがわかります。保護者の質問項目③では子どもたちの生活の中で活用されている、と感じている保護者の方も多かったです。これらの結果から、今後も教科の垣根を越えて「生きて働く」力を目指していきたいと思ひます。

「豊かな心・健やかな体」(アンケート番号⑦～⑱)

・今回のアンケート結果や、夏休み明けに実施した「生活リズムしらべ」を活用した基本的な生活習慣の振り返りから、以下のことに重点を置いて取組を進めたいと考えています。

<1> 豊かな心の育成
☆質問項目⑨「友だちや仲間を大切にしていますか」については99%が肯定的な意見でした。日々の学習の場面でも相手のことを大切にすることは、質問項目⑭からもうかがえます。安心して、力を発揮し、伸ばす環境であることを、これから大切にしていきたいと思ひます。
子どもたちの質問項目⑮について、「よく出来ている」「大体出来ている」と回答した子どもの割合が88%を占めています。前期よりも8ポイント上がりました。後期も子どもたちを複数の教職員で関わったりして、子どもたちの変化をつかめるよう努めています。保護者や地域の皆様とも、学校外での関わりの中で気づいた子どもたちの変化や良さを共有していけると心強く感じます。

<2> 基本的な生活習慣の確立
☆質問項目⑰について、「よく出来ている」「大体出来ている」と回答した子どもの割合が70%台を切り、前期を下回ってしまいました。基本的な生活習慣の確立は、子どもたちの望ましい成長にはならないものです。引き続き、正しい生活リズムを確立する大切さを学校でしっかりと説明していこうと思ひます。ご家庭でも子どもたちへのお声掛け等を今後もよろしくお願ひいたします。

<3> 給食に対する意識の向上
☆質問項目⑱では、「よく出来ている」「大体出来ている」と回答した子どもの割合が後期も前期と同様、98%を超えています。また、調理員さんへの感謝の気持ちや、何気ない普通の会話からも聞くことができます。食べるだけでなく、そこに関わる方々への感謝の気持ちを表すことできるのは、御所東小学校の良さの一つだと感じます。ご家庭でも話題にしていいただければと思ひます。

「学校・家庭・地域との連携」(アンケート番号⑲～⑳)

・これまで、学校・家庭・地域の連携を図り、「コミュニティスクール」として全市の中でもリードする存在かと思ひます。今後とも、ご理解ご協力の程よろしくお願ひいたします。

<1> 開かれた学校づくり
☆後期においても、学習場面でたくさんの方や保護者の方に協力いただきました。質問項目⑳では、それを楽しんでいる様子もうかがえます。また、後期もたくさんの方が学校の教育活動に快く協力して下さり、生活科や総合的な学習の時間を充実したものにしてくださいました。今後も「子どもたちファースト」な視点で学校・家庭・地域の連携を深めていければと思ひます。

<2> 子どもたちのよいところを見つけ、ほめること
☆質問項目⑲では、「よく出来ている」「大体出来ている」を回答した子どもの割合は77%(前期73%)と4ポイント改善しました。また今回も、1,2年生だけ見ると90.5%(前期85%)が肯定的な意見です。後期は1年間を振り返る機会も多く、成長を感じられたかもしれません。それは周りの大人がしっかりと見守り、しっかりと良さを認めてきた成果とも考えられます。学校の取組の有無に関わらず、保護者の方には来dもたちたたかいか声をかけていただいていることと思ひます。また、地域の方々にも見守り隊の活動だけでなく、日ごろより暖かく見守って声かけをして下さっています。そういった安心感の中で、子どもたちが自分を見つめていけるようになりたいと思ひます。

<3> チーム担任制の活用
☆質問項目㉑、保護者質問項目⑮での、教職員と子どもたちの関わりについて聞いた質問について、複数の教職員と関わることができた結果がうかがえます。学校が、たくさんの方と関わることができる、安心できる場となっていたと感じます。子どもたちの回答90%(前期92%)、保護者も99%(前期98%)と、高い結果が出ています。今後もさらに高めていけるよう、努めたいと思ひます。